


平成28年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立白鷗高等学校・附属中学校		併設型	中学			高校							
		《世界へ羽ばたくリーダーたちの学び舎》 ー伝統から未来へー				募集人員	特別枠16人程度・特別枠を差引く(男女各80人)計160人			推薦:男子8人・女子8人、一般:男子32人・女子32人					
基	本	情	報	所在地	電話番号		26年度	27年度	28年度	26年度		27年度		28年度	
						推薦				一般	推薦	一般	推薦	一般	
本	情	報	報	所在地	電話番号	男子	6.47	5.49	5.03	1.0	1.13	4.75	2.03	1.38	0.90
						女子	8.70	7.51	8.31	2.63	1.23	3.63	1.58	2.00	0.87
本	情	報	報	所在地	電話番号	特別枠	5.63	4.25	3.31						
						生徒在籍数	477名(男子234名、女子243名)		701名(男子336名、女子365名)						
本	情	報	報	所在地	電話番号	主な学校行事	宿泊体験学習(1年)・農村勤労体験学習(2年)・海外短期留学			海外短期留学(4年)・海外修学旅行(5年)・勉強合宿(5年)、体育祭、白鷗祭、合唱コン					
						主な部活動	和太鼓、長唄三味線、百人一首、吹奏楽、野球、バスケット、			和太鼓、長唄三味線、百人一首、吹奏楽、野球、サッカー、陸上、バスケット、バレー、水泳					
本	情	報	報	所在地	電話番号	校服	男子	制服	男子・詰襟(紺)	制服	男子・詰襟(紺)				
						女子	女子・ブレザー(紺)	女子・ブレザー(紺)							
本	情	報	報	所在地	電話番号	自律経営推進予算	中2,180.7	その他	体育祭(5月)・文化祭(10月)・合唱祭(2月)を合同で実施						
						28年度(単位:万円)	高2,140.8								
本	情	報	報	所在地	電話番号	学校評価	生徒入学満足度84.6%、保護者同満足度94.7%、地域の肯定評価73.2%								
						ホームページ	高校 <a href="http://www.hakuo-h.metro.tokyo.jp">http://www.hakuo-h.metro.tokyo.jp</a> /附属中学 <a href="http://www.hakuo-fuzoku-c.metro.tokyo.jp">http://www.hakuo-fuzoku-c.metro.tokyo.jp</a>								
目指す学校		中高一貫教育校として、将来国際社会の様々な分野でリーダーとなれる人材の育成を目指す。そのため、6年間で自らを鍛え、幅広い異年齢集団で人間性、社会性を養い、個性豊かで「開拓精神」に富んだ人格の涵養を図る。													

目指す学校 中高一貫教育校として、将来国際社会の様々な分野でリーダーとなれる人材の育成を目指す。そのため、6年間で自らを鍛え、幅広い異年齢集団で人間性、社会性を養い、個性豊かで「開拓精神」に富んだ人格の涵養を図る。

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	<p><b>①中高一貫化した組織的運営の活性化</b></p> <p>①学年中心主義を改め、情報の共有化による各分掌・学年の明確な目標、検証、改善体制の確立</p> <p>②募集・広報活動の全面的な改善(高等学校志願倍率の向上)</p> <p>③「都立高校改革推進計画・新実施計画」に向けた検討と、新しい「白鷗」のブランドイメージの確立</p>	<p>①分掌・教科を中心とした組織的・系統的な指導体制に舵を切ることができたが、途上である。昨年まで不十分であった分掌・学年の年度末検証を文書化し共有できた。</p> <p>②中学校訪問の実施や学校説明会の増加、HPの効果的な発信ができた。高等学校の志願倍率を向上させることができた。</p> <p>③外部有識者を交えた検討委員会や校内かもめPTにより、充実した検討が行われ、3月に改革案がまとまった。</p>	
目標②	<p><b>②学習指導・進路指導・生活指導が一体となった学力向上</b></p> <p>①生活指導の組織的な充実による、より高い学習習慣の実現</p> <p>②6年間を通した系統的な職業観、勤労観の育成</p> <p>③6年間を見据えた年間授業計画の充実</p> <p>④英語教育推進校として、生徒の英語力の一層の向上</p> <p>⑤生徒が主体的に学ぶ授業への改善</p>	<p>①あいさつの励行と時間厳守、制服の着こなし等の基本的な生活習慣の確立と規範意識の育成を図るとともに、学習習慣の定着化を図り自宅学習時間を増加させることができた。</p> <p>②職業講話、職場体験など体験的な学習を多く取り入れ、6年間を通して系統的に職業観、勤労観の育成を図ることができた。</p> <p>③一部の教科で活発な教科会が実施されたが、校舎分離が障害となり、全校的には困難であった。教科指導に関する更なる工夫・改善を図る。</p> <p>④オンライン英会話をいち早く実施する等、組織的な指導で成果を挙げた。中3:英検準2級以上 9割、高1:GTEC平均 520.7、高2:GTEC平均 568.7</p> <p>⑤生徒による授業評価、生徒実態調査の教科による分析は不十分であった。分析結果を授業に反映させ生徒の主体的に学ぶ意欲を引き出す。</p>	
目標③	<p><b>③国際理解教育の充実</b></p> <p>①日本文化概論・伝統文化理解のための授業や行事の充実</p> <p>②教科「人間と社会」における地域連携の継続</p> <p>③海外修学旅行の充実と学校交流の実施</p> <p>④海外短期研修における4校との交流の深化と留学生の受け入れ</p>	<p>①一昨年度から伝統音楽分野を加え、7分野での授業形態で実施しているが、指導体制も確立し生徒の取り組み状況もよく、伝統文化概論授業は充実が図られている。</p> <p>②鳥越神社の祭礼への参加や浅草流鏑馬、かつば橋道具街祭りなど多くのイベントに参加することで地域連携を深めることができています。</p> <p>③現地交流校の歓迎のもと、様々な企画で充実した交流ができた。また、台湾の歴史や文化を学び台湾に対する理解を深めることができた。</p> <p>④現地で活発な交流活動を行った。事前・事後指導には改善の余地がある。姉妹校からの1週間の受け入れ等の他、米国外交官との交流を実施した。</p> <p>⑤次世代リーダー育成道場に4名合格。今後海外大学への進学を含め、一層の推進を図る。</p>	

数値目標	今年度の数値目標の内容	25年度		26年度		27年度		今年度		29年度	30年度	31年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	難関国立大学合格者	10	9	10	4	10	7	10	5	10	12	15
目標②	国公立大学・私立難関校(早慶上理)への実質進学人数	80	66	80	58	80	82	100	128	100	100	100
目標③	年間の学年平均皆勤者数	50	60	50	64	50	59	60	59.3	60	70	70

# 都立白鷗高等学校・附属中学校

## 「伝統から未来へ」



日本の  
伝統文化理解  
「日本文化概論」



世界で活躍する  
リーダーの育成



国際理解  
「海外修学旅行」



確かな  
学力の育成

◆平成27年度卒(6期生)が  
魁國公立大学に現役合格  
東京大学 5名  
一橋大学 1名  
横浜市立大 1名